

ATT739 USER GUIDE



目録

ご利用の前に.....	4
製品仕様	5
製品の構成	6
1. 開封手順	6
2. 全体構成	6
3. 外観、寸法.....	7
4. 重量	7
5. インターフェイスの説明.....	8
6. LED 表示灯	8
リーダーのインストールとデバッグ.....	9
1. インストール条件.....	9
2. インストール手順.....	9
3. リーダーの電源供給	9
4. リーダーの USB ドライバのインストール.....	9
5. 一般条件	10
リーダーの操作.....	11
1. 使用前の準備と点検	11
2. リーダーの状態表示	11
3. デバッグ用デモアプリ	11
4. タグの読み取り	12
5. RF 出力電力設定.....	12
6. リーダーモード設定	13
SDK (SOFTWARE DEVELOPMENT KIT).....	14
日常のメンテナンス	15
1. メンテナンス点検.....	15
2. 一般的な故障の分析と解決方法	15
3. 長期保管時のメンテナンス	16
製品の保証	17
1. ATT739 製品の詳細	17



2. 保障と技術サポート.....	17
3. 認証について.....	17

ご利用の前に

ATT739 タブレット型 RFID リーダーは、優れた設計と強力な読み書きアルゴリズムを採用しています。このデバイスは Impinj E310 チップを搭載し、マルチラベル読み取りをはじめ高いラベル読み取り能力と、最小限の誤読領域を特徴とします。デスクトッププラットフォームでの在庫確認や、セルフサービス決済・レジカウンターなど、多様なシーンに適しています。ATT739 は、衣料品小売、倉庫物流、図書館管理をはじめ多様な分野で活用頂け、作業効率の向上と運営コストの削減に効果を発揮します。



製品仕様

Performance		
Processor		Cortex-M3
Supported Platforms		Windows
Physical Characteristics		
Dimensions (W x L x H)		300 mm x 300 mm x 20 mm
Weight		1.6 Kg
Power		5V / 2A
USB Interface		1 USB, USB Type-C Port
Notification		LED Indicator, Buzzer
Meterial		High-hardness aluminum profile outer frame Tempered Glass Panels
Data Collection		
RFID UHF	Protocol	EPC GEN2, ISO/IEC 18000-6C
	Reading Range	~ 2cm (Depending on environment and tag type)
	Writeing Range	~ 0.5m (Depending on environment and tag type)
	RF Output	1W / 30 dBm (Max)
	Reading Rate	Up to 400 times / second
	Frequency Range	US / FCC : 902.75 ~ 927.25MHz EU / CE : 865.7 ~ 867.5MHz JP / TELEC : 916.8 ~ 920.8MHz
User Environment		
Operating Temp		-20°C to 50°C
Storage Temp		-40°C to 70°C
Humidity		5~95% (non-condensing)

製品の構成

1. 開封手順

パッケージボックスを開封後、製品梱包リストに従って付属品がすべて揃っているか、ご確認ください。不備や損傷がある場合は、速やかに当社までご連絡ください。

2. 全体構成

ATT739 タブレット用 RFID リーダーは、RFID リーダーモジュール、アンテナ、電源、および筐体（高硬度アルミニウムフレーム、強化ガラスパネル）で構成されています。

3. 外観、寸法

ATT739 タブレット型 RFID リーダーの外形は、330mm × 330mm × 20mm です (Figure1)。

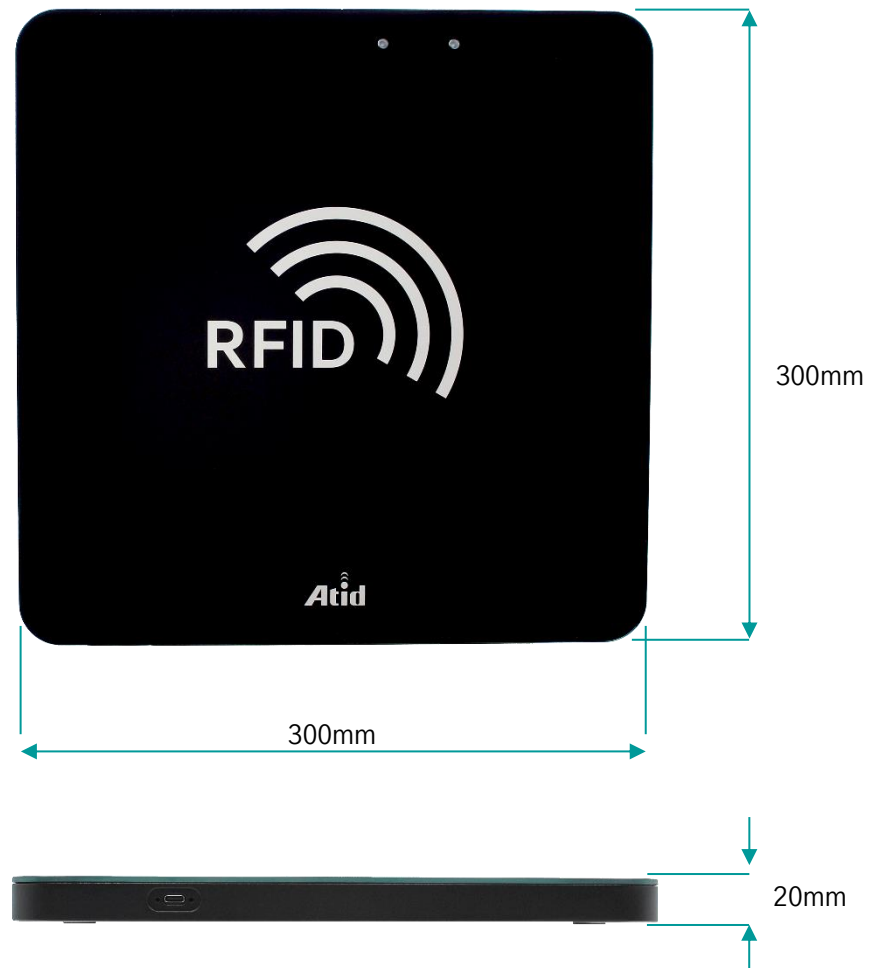


Figure 1. External Dimension Drawing

4. 重量

TT739 タブレット RFID リーダーの重量は、約 1.6kg (機器重量) です。

5. インターフェイスの説明

以下は、ATT739 タブレット RFID リーダーの通信インターフェイスを示した図です(Figure 2)



Figure 2. Interface Diagram

USB Type-C インターフェイスはホスト PC との通信に使用されます。

6. LED 表示灯

ATT739 タブレット RFID リーダーの LED 表示灯は、リーダーの状態を表示するために使用され、主に電源状態と動作状態を示します (Figure 3)。

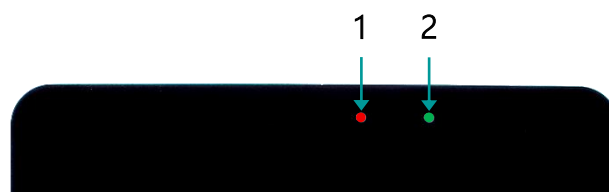


Figure 3. LED indicators

詳細は以下となります：

- 1) **1**：電源状態 赤色の LED が点灯している場合、リーダー電源が入っている状態です。
- 2) **2**：動作状態 緑色のライトが点滅している場合、リーダーがRFIDタグを読み取っているか、読み取りに成功したことを示している状態です。

リーダーのインストールとデバッグ

ATT739 タブレット用 RFID リーダーをインストールする前に、以下のインストール条件が満たされているか確認してください。

1. インストール条件

パッケージボックスを開封後、製品梱包リストに従って付属品が揃っているか確認ください。不備や損傷がある場合は、速やかに当社までご連絡ください

- 1) 動作環境の要件を満たしていること。
- 2) 必要な付属品が揃い、必要基準を満たし、完全な読み書きアプリケーション環境を構成できていること。

2. インストール手順

梱包箱から USB 通信ケーブルを取り出し、USB Type-C コネクタをリーダーに、USB Type-A コネクタをホスト PC に接続します。

3. リーダーの電源供給

- 1) **ATT739** は、別途外部電源を必要とせずUSBケーブルを接続するだけで動作可能です。
- 2) ホストデバイスにUSBケーブルを接続すると、ATT739の電源がオンになります。
- 3) USB 2.0ポートでも動作可能ですが、最大出力を発揮するためには、5V/2Aの電源供給が可能なUSB 3.0ポートへの接続を推奨しています。

4. リーダーの USB ドライバのインストール

ホスト PC にリーダーを初めて接続する際、ユーザーは以下のシステムで USB ドライバをインストールする必要があります：

- 1) 32/64-bit Windows 11/10/8.1/8/7/VISTA/XP.
- 2) SERVER 2022/2019/2016/2012/2008/2003,2000/ME/98.



Windows 7 Professional は patching適用が必要です。

5. 一般条件

読み取り確認される際は以下の2つの条件を満たしていることをご確認ください：

1) 一般条件

- ・ 電源プラグがしっかり固定されており、緩んでいないことを確認してください。
- ・ USB通信ケーブルが製品にしっかり接続されていることを確認してください。

2) 推奨事項

リーダーの性能を効果的に事前検証する場合、ラベルボックスを振るなどし、異なる角度と位置からリーダーの安定性、精度を評価頂く事を推奨します。



読取性能は、RF出力、タグ、環境などにより変動します。それぞれの現場に合う正しい設定に調整したうえでご使用ください。

リーダーの操作

1. 使用前の準備と点検

接続確認：電源と USB が正しく接続されており、リーダーが電源供給を受けており、コンピュータと通信していることを確認してください。

2. リーダーの状態表示

電源 LED：電源の赤色 LED が点灯している場合、システム初期化が完了しています。

3. デバッグ用デモアプリ

デモアプリ操作：デモソフトウェアを起動し、ATT739 モデル名と割り当てられた COM ポートを選択し、『接続』ボタンをクリックします。接続が成功すると、メニューとボタンが有効になり、リーダーがソフトウェアと正常に通信していることが分かります（Figure 4 および Figure 5）

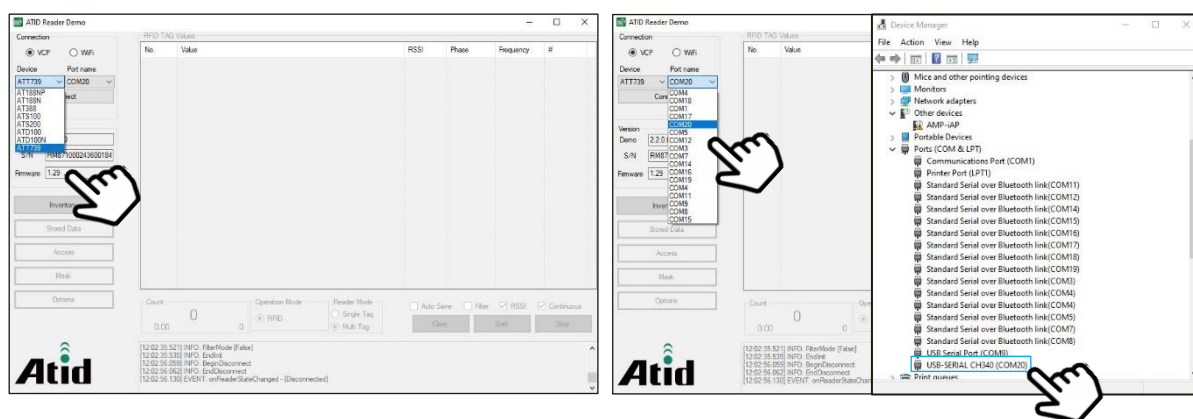


Figure 4. Model Selection and Com

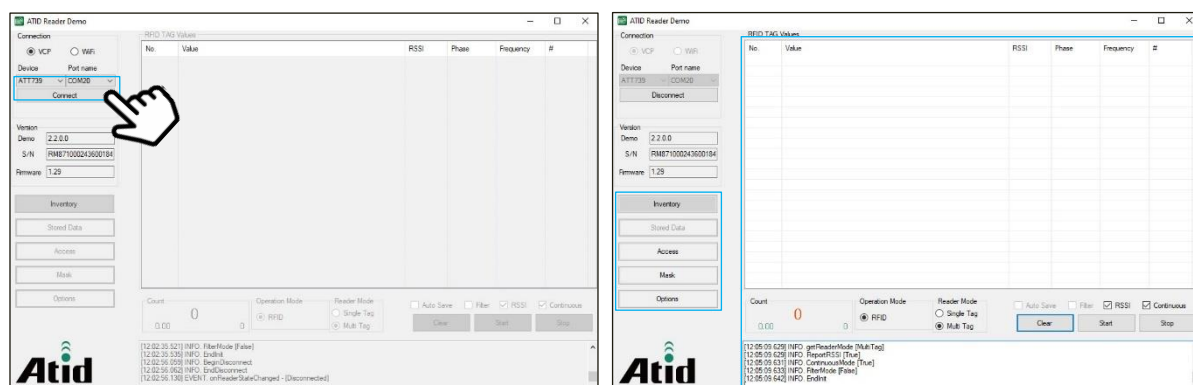


Figure 5. Connect Device

4. タグの読み取り

リーダーのガラスパネル上にラベルの貼られた対象物を置き、デモアプリの読み取りボタンをクリックして、タグ読み取りを有効にします(Figure 6)。ラベルボックスを軽く振るとタグ読み取り認識率が向上します。

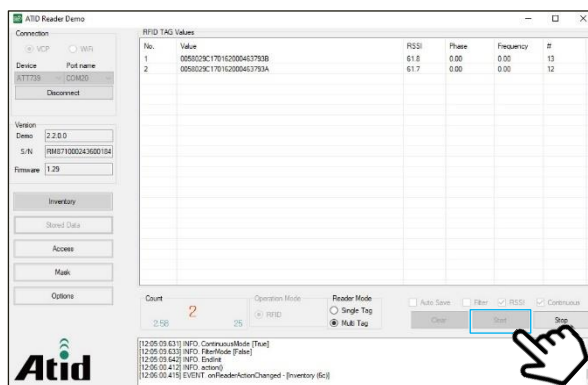


Figure 6. Tag Reading

5. RF 出力電力設定

デモソフトウェアを通して、ユーザーは RF 出力範囲を 1~30 dBm の間で設定できます。理論上、RF 出力が高いほど、読み取り距離が長くなります。設定するには、まず「オプション」ボタンをクリックしてオプション設定画面に入ります。次に、パワーゲインメニューで希望の出力値をクリックして設定を完了します。(Figure 7)

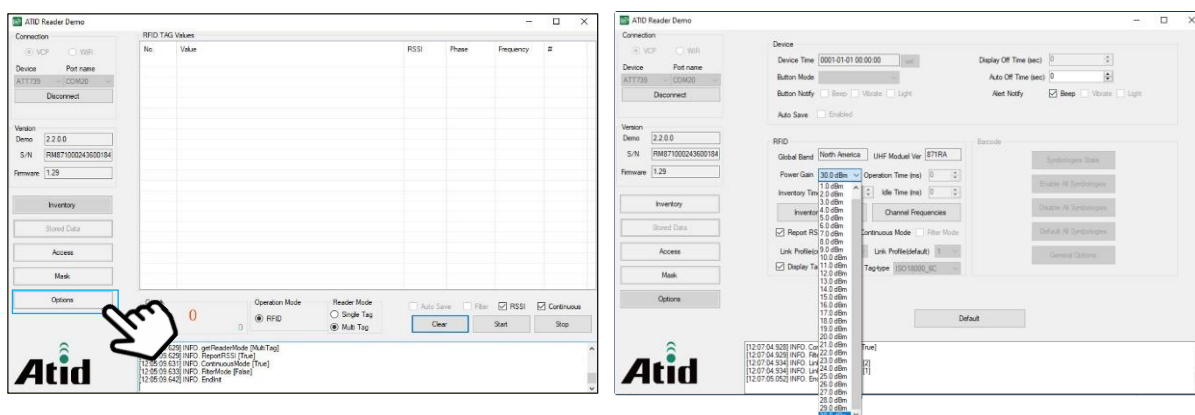


Figure 7. RF Output Power Setting

6. リーダーモード設定

リーダーモードは、実際のニーズに応じて選択でき、異なるシナリオでのタグ読み取り要件を満たすことができます。

- 1) **Single Tag** : 少数のラベルの読み取りに適しており、応答速度が早くなります。
- 2) **Multi Tag** : 多数のタグの読み取りに適しています。



RF 設定は、運用国、各地域の法規に準拠した設定でお使いください。

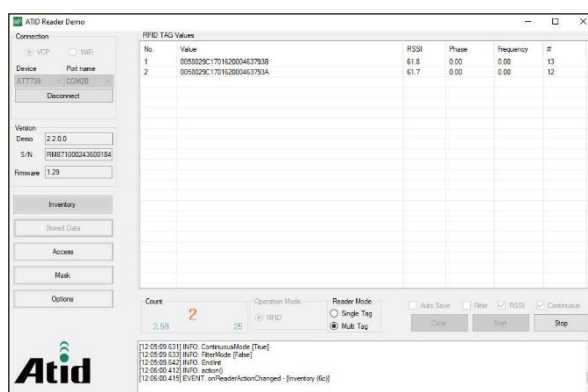


Figure 8. Reading Mode Setting



アプリの詳細については、「ATID Reader (ATT739) Demo Guide」を参照ください。

SDK (Software Development Kit)

ホストデバイスに送信されたデータを活用されたい場合、ATID が提供する SDK を参照頂くことで、別途ユーザー独自のプログラムを開発頂くことが可能です。

Platform	Development Tool	Development Language
Windows	Visual Studio	.NET Framework (C#), UWP (C#)
SDK Package Configuration	Details	
Demo	Demo Application	
Doc	Development documents such as user guides / manuals, programmer guides, demo guides, etc.	
Lib	Library for application development	
Sample	Sample Code	
USB Drive for Windows	Windows USB Driver of ATID Reader	

日常のメンテナンス

1. メンテナンス点検

使用中のリーダーの日常のメンテナンスは、主に以下の点を含みます：

- 1) リーダーの電源ケーブルが確実に接続されていることを確認します。
- 2) リーダーのUSBデータケーブルが確実に接続されていることを確認します。

2. 一般的な故障の分析と解決方法

ここでは、日常的な使用状況と合わせて、一般的な故障現象と対処方法を一覧で示します。

- 1) **電源表示灯が点灯しない**：電源供給が正常かどうかを確認してください。
- 2) **通信接続が確立できない**：
 - ・ USBドライバが正しくインストールされているか確認してください。
 - ・ USBケーブルが損傷していないか確認してください。
 - ・ シリアルポートアドレスが正しく識別され、対応するシリアルポートアドレスが選択されているか確認してください。
 - ・ Windows 11で接続の失敗が発生する場合、「SDKパッケージフォルダ」のDocumentフォルダ内にある「ATT739 DEMO APP WINDOWS 11 FIX V1.0」書類に沿ってPC設定を変更する事で解決される場合があります。お試しください。
- 3) **リーダーがタグを読み取れない**
 - ・ ラベルが損傷していないか確認してください。
 - ・ ラベルの種類（6c）がソフトウェアの選択タイプと一致しているか確認してください。
 - ・ タグがリーダーの有効な読み取り・書き込み範囲内にあるか確認してください。
- 4) **リーダーが近距離タグのみ読み取ります**
 - ・ リーダーの周波数設定が正しいかどうかを確認してください。
 - ・ リーダーのRF出力値を確認、調整してください。
 - ・ タグがアンチメタルタグ等の特殊タグである場合、最適な読み取り効果を得るために、タグを金属表面に配置する必要がある場合がありますので、タグ条件も併せてご確認ください。

5) ラベルの読み取り速度が遅い、または複数タグの読み取り性能が不良

- ・ ラベルの仕様、性能を確認してください。
- ・ RFID設定の「読み取りモード」選択が正しいか確認してください。
- ・ リーダーのRF出力値を確認、調整してください。

ご自身で解決できない問題については、カスタマーサービスセンターまたは技術サポート部門までご連絡ください。

3. 長期保管時のメンテナンス

リーダーを長期間使用しない場合は、リーダーの電源を切り、すべてのケーブルを外し、リーダーと関連アクセサリーを梱包し、比較的乾燥した通気性の良い場所に保管ください。

製品の保証

1. ATT739 製品の詳細

ATT739 の商品については、以下のアドレスをご確認頂くにより詳細な情報を取得頂けます。

ATID Homepage



<https://atid1.com/>

2. 保障と技術サポート

ATID 製品は、製品製造日から 1 年間 無償修理の対象となります。ただし、原則としてお客様の使用上の不注意による故障については、無償修理期間中でも無償の対象外となりますのでお気を付けください。

こまかな保証・技術サポート、あるいは本製品に関するそのほかのお問い合わせは、お買い上げ頂いた販売代理店、または ATID までご連絡ください。

3. 認証について

本製品は FCC、CE、TELEC 認証を取得しています。

詳しくは、お買い上げいただいた販売代理店、または ATID までご連絡ください。

ATID Co.,Ltd.

Address : #1402, 83, Gasan Digital-1ro, Geumcheon-gu, Seoul, Republic of Korea (Zip code. 08589)

Phone : +82-2-544-1436

Fax : +82-2-859-0045

Homepage : www.atid1.com

Email : inquiry@atid1.com

The contents of the user manual are subject to change without notice for product specifications change or improvement.